

# 平家正節 編纂二五〇年記念 開幕行事

日時 令和六年 5/18 (土) 13時30分より16時予定

会場



八事山興正寺 於 本堂・普照殿サロン

愛知県名古屋市長和区八事本町78 TEL (052) 832・2801

地下鉄名城線 八事駅①番出口より徒歩4分



令和8年(2026)は平家正節が編纂された安永5年(1776)から数えて250年に当たります。当時は荻野檢校の人気と平家正節への評判が流行を呼び、弟子が千名を数えたと伝えられています。今日まで平曲が伝承されてきた背景には、こうした夢のような出来事がありました。名古屋で行われた平家正節の編纂事業を記念し、令和6年から8年の三年間にさまざまな行事を展開し、平曲の保存と普及に努めたいと思います。



平家琵琶



平曲中興の祖 荻野檢校知一



林 和利

尾崎 正忠



荒井今日子

鈴木 孝庸

## 〈当日のスケジュール〉

- 13:30 本堂にて諸靈位追善供養(法要)
- 14:00 普照殿サロンにて 開会挨拶
- 14:15 平曲奉納演奏会  
祝言 「桜の中音」 荒井今日子  
小秘事 「祇園精舎」 鈴木 孝庸
- 15:00 休憩・呈茶
- 15:10 対談「平家正節の250年」  
聞く人 林 和利  
語る人 尾崎 正忠
- 16:00 閉会挨拶

会員限定40名

※詳細は裏面ご参照ください

〈お問い合わせ〉

主催 一般社団法人 月見ヶ岡文芸舎

Tel&Fax: 052-831-6414  
Email: info@heikemabushi.com



・荻野檢校顕彰会 ・文化財保存会 ・平家琵琶訪月会 ・妙音臨書会  
共催団体 平家琵琶普及会 仙台平家琵琶普及会 一ツ目弁天会

Facebookページ





## 平家正節 編纂250年記念事業

平安末期の寿永四年（1185年）3月24日。源平合戦最後の舞台となった「壇ノ浦の戦い」。戦乱後の世を鎮めるため「平家物語」が編纂されたといわれ、盲目の法師により物語を琵琶の伴奏で聴かせることが始まりでした。（「徒然草」第226段より）。この「平家物語」を語り聴かせる琵琶を「平曲・へいきょく」といい、江戸中期には荻野検校知一が尾張藩の支援を受け、平曲演説のための音譜本として1776年に「平家正節・へいけまぶし」を集大成させました。「平家正節」は平曲の「譜本」として250年たった今も受け継がれています。

伝承の地、尾張の誇る伝統芸能・語りもの音楽「平曲」。  
しかしながら現代では語れる者はわずかになりました…。

「平家正節」編纂250周年記念事業として現在、下記のような記念事業を計画しています。是非「平家正節」250年記念事業への御支援をいただきますよう、お願い申し上げます。

### 〈今後の予定〉

1. 〈開幕行事〉 令和6年5月18日（土）八事山興正寺にて
2. 〈記念誌出版〉 平家正節 編纂250年を記念し、書籍の出版を行います。
3. 〈三都連携 巻通し平曲鑑賞会 ... 東京・仙台・名古屋〉  
平曲拠点となる名古屋・東京・仙台。各エリアで演者交換にて演奏します。  
令和6年10月20日（日）東京・上野 奏楽堂にて、巻通し：巻1～4  
令和7年 秋 仙台 巻通し：巻5～8  
令和8年 秋 名古屋 古川美術館 為三郎記念館にて、  
平曲鑑賞と七代 加藤幸兵衛 秘蔵の世界の琵琶コレクション展示を開催。  
同会場にて、巻通し：巻9～11、灌頂巻
4. 〈館山甲午氏の平曲演奏記録のCD化〉  
平曲伝承の系譜 弘前藩士 楠美家の子孫。昭和の平曲家として名古屋の三検校と共に演奏活動した人物の貴重な記録演奏を収録しCD化します。
5. 〈閉幕行事〉 令和8年11月 熱田神宮 平曲奉納演奏  
平家正節 十之上（巻3）「大臣流罪」 演説 福島 真佐子  
平家正節 小秘事 「延喜聖代」 演説 大野 美子

5月18日（土）13：30～「平家正節250年記念開幕行事に参加します。」

御芳名

様

お電話番号

Eメールアドレス

@